

# 「文明の衝突」は なぜ起きたのか

薬師院仁志

四六判並製・240頁  
予価：本体1600円+税  
ISBN978-4-7949-6828-9 C0095



対立の煽動がテロの連鎖を生む

## 「文明の衝突」を乗り越えるための ヨーロッパ・中東の近現代史入門



9.11、シャルリー・エブド事件、  
パリ同時多発テロ……  
テロの世紀を終わらせるために  
いまわたしたちに何ができるのか？  
多文化との共生は果たして可能なのか？

世界でテロが多発するメカニズムを、  
歴史・政治・宗教など多方面から分析し、  
世界の緊張を解くための処方箋を考える。

- 第一章 イスラム教成立小史
- 第二章 新しい過激派組織イスラム国
- 第三章 ニー世紀でなぜテロ事件は多発するのか
- 第四章 ヨーロッパの近代化がもたらした戦乱
- 第五章 混迷する中東・北アフリカ情勢
- 第六章 過ちに満ちた近代の歴史を振り返る
- 第七章 フランスに見る移民をめぐる状況
- 第八章 どこにアイデンティティーを求めるか
- 第九章 偶然の歴史の必然的な結果として

【著者について】薬師院仁志（やくしいん・ひとし）

1961年大阪市生まれ。帝塚山学院大学リベラルアーツ学部教授。京都大学大学院教育学研究科博士後期課程（教育社会学）中退。京都大学助手、帝塚山学院大学専任講師、同大学助教授を経て、2007年より現職。主な専攻分野は社会学理論、現代社会論、教育社会学。主な著書に、『日本とフランス二つの民主主義』『日本語の宿命——なぜ日本人は社会科学を理解できないのか』『社会主義の誤解を解く』（共に光文社新書）など。

晶文社新刊委託注文書

取次・貴店印

「文明の衝突」はなぜ起きたのか

シリーズ「犀の教室」

薬師院仁志 著

【社会・思想】四六判並製・240ページ 予価：本体1600円+税  
ISBN978-4-7949-6828-9 C0095 1月19日配本予定

ご担当 様

申込部数

冊